

## シリアル ATA ハードディスクを利用する場合のご注意

本製品にはシリアル ATA ハードディスク用のコネクタと、パラレル ATA (従来の IDE) ハードディスク用のコネクタが存在しますが、シリアル ATA をご利用いただくと、EZ-Cinema 機能 (Linux) がご利用いただけません (起動できません)。

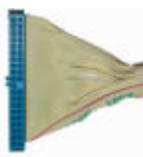
EZ-Cinema 機能をご利用の場合は必ずパラレル ATA (従来の IDE) ハードディスクをご利用ください。  
なお、Windows OS のみの利用の場合 (EZ-Cinema 機能を一切使わない場合) はシリアル ATA ハードディスクを使用することが可能です。ただし、EZ-Cinema は起動できません。

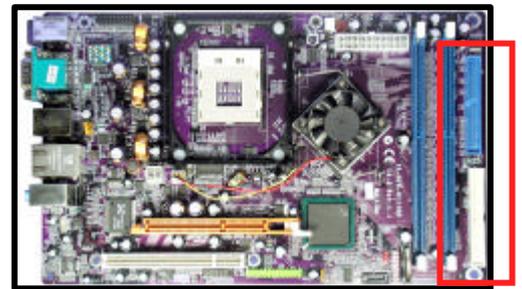
## 日本語マニュアル “ 41 ページ ” の修正

本製品付属の「EZ-Buddie2 総合マニュアル」41 ページ “ 5-7 [IDE ケーブル (ハードディスク/光学式ドライブ) の接続] ” に誤りがございます。これをここにお詫びし、下記に訂正文を記載致します。

## 5-7 [IDE ケーブル (ハードディスク/光学式ドライブ) の接続] 【訂正版】

取り付け位置とその色 :

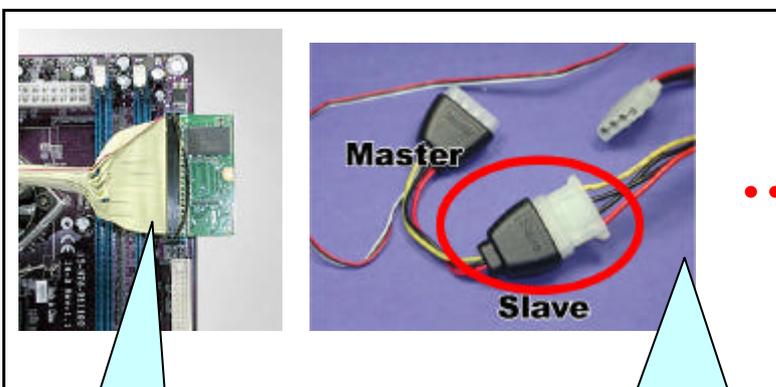
名前	色	ソケット	接続するもの
ハードディスクケーブル (ATA100)	青 肌色		
光学式ドライブケーブル (ATA66)	黒 灰色		



ご注意 :

- ハードディスクドライブのケーブル (IDE ケーブル) の一端を DOM モジュールに、もう一端をハードディスクドライブに接続します。光学式ドライブのケーブル (IDE ケーブル) の一端をマザーボード (白色 IDE コネクタ) に、もう一端を光学式ドライブに接続してください。
- ハードディスクドライブと、光学式ドライブの電源の接続には、付属の分岐電源ケーブルを利用します。
- 青色 IDE コネクタ上に実装された DOM モジュールを取り外すと、EZ-Cinema が起動できなくなりますので、絶対にはずさないでください。

ハードディスクドライブコネクタの接続



DOM モジュールの上から差し込みます。

DOM の電源は必ず Slave に接続してください。  
Master には何も接続しません。

光学式ドライブコネクタの接続

